

ベンチャー向けコンサルティングファームのリブ・コンサルティング 「コンサルティング業界カオスマップ」2021年版を公開！

ベンチャー企業や中堅企業など成長企業向けの経営・DXコンサルティングを行う株式会社リブ・コンサルティング（所在地：東京都千代田区、代表取締役：関巖、以下「当社」）は、「コンサルファーム業界カオスマップ」2021年版を公開致します。



近年のコンサルティング業界の急激な変化と各ファームの領域拡大に伴い、コンサルティングファーム65社をまとめた業界地図を作成致しました。

【カオスマップ作成の背景と考察】

①コンサルティング業界のデジタル支援が加速

世の中の動向と並行し、コンサルティング業界内でもデジタル化が加速しています。デジタル化を促進するコンサルティングは総合系やIT系ファームが得意としておりましたが、各ファームが得意領域を軸にしながら企業のDX推進支援に力を入れてきており、従来の様な切り分けが難しくなっていることから、網羅的な情報が乏しく、どのコンサルティングファームに相談すれば良いのかわからない状態となっていました。そこで、コンサルティングの依頼をしたい企業が、ファームの特徴や比較検討にお役立ていただけるよう「コンサルティング業界カオスマップ」を作成しました。

②新興勢力の参入「デザインコンサルティング」

デジタル支援が加速し、テクノロジーの進化が進む中、それらをユーザーに対して分かり易く実感して貰うためには、UI/UXの重要性が非常に大きくなってきています。単なる戦略策定から、実行支援へとサービスの範囲を広げるコンサルティング業界において、その領域に参入し、デザインによってコンサルティング支援を行う8社を記載しております。

③ベンチャー・スタートアップのさらなる成長に向けた経営コンサルティングを

2012年に創業した当社は、ベンチャー・中堅企業向けコンサルティングファームとしてコンサルティング業界とともに更なる成長を遂げていきたいと考えています。

当社はコンサルティング業界の中でも「ベンチャー・スタートアップ」向けファームの位置付けであり、“100年後の世界を良くする会社”を増やすをミッションに、事業やサービスによって社会に”Before”“After”を生み出しインパクトを生む

ベンチャー・中堅企業 = 「インパクトカンパニー」を増やすことを使命に経営コンサルティングを展開しております。

ロゴ・企業名の掲載について

本マップ記載のロゴ・企業名の表記は、掲載させていただいた各社様に事前許諾を得ていないものもごさいます。仕様上問題がある場合、早急に対応致しますので、誠にお手数ではございますが、「info@libcon.co.jp」までご連絡ください。

【株式会社リブ・コンサルティング 会社概要】

代表取締役 : 関 巖

設立 : 2012年7月

所在地

【東京本社】 : 東京都千代田区大手町1丁目5-1大手町ファーストスクエア ウェスタ7-19階

【支社】 : タイ支社 (バンコク)

事業内容 : 総合経営コンサルティング業務、DXコンサルティング業務

URL : <https://www.libcon.co.jp/>

【参考情報】



関 巖 (せき いわお) 代表取締役

東京大学卒業後、大手コンサルティング会社入社。

住宅、自動車、電機メーカーなど幅広いコンサルティング支援に関り、増収増益を実現。経営再建支援で、赤字体質の企業を1年で黒字化などの実績を持つ。

入社6年目で全社400名中トップ賞を獲得。翌期、全社50チームの中で

トップマネージャー賞受賞。その後、同社史上最年少で取締役、その後専任取締役に就任し、コンサルティング部門の責任者として活躍。2012年同社を退職し、

「**“100年後の世界を良くする会社”を増やす**」を理念に掲げ、

株式会社リブ・コンサルティングを設立。

コンサルティング活動以外にも多くの業界団体向け講演活動も行っており、

年間約5,000名を動員。中小企業庁「スマートSEM(中小企業)研究会」メンバー。

【主な著書】



amazon マーケティング&セールス部門1位

「紹介営業が面白いほどできる本」

「経営戦略としての紹介営業」

「東大生はなぜ会社で使えないのか」